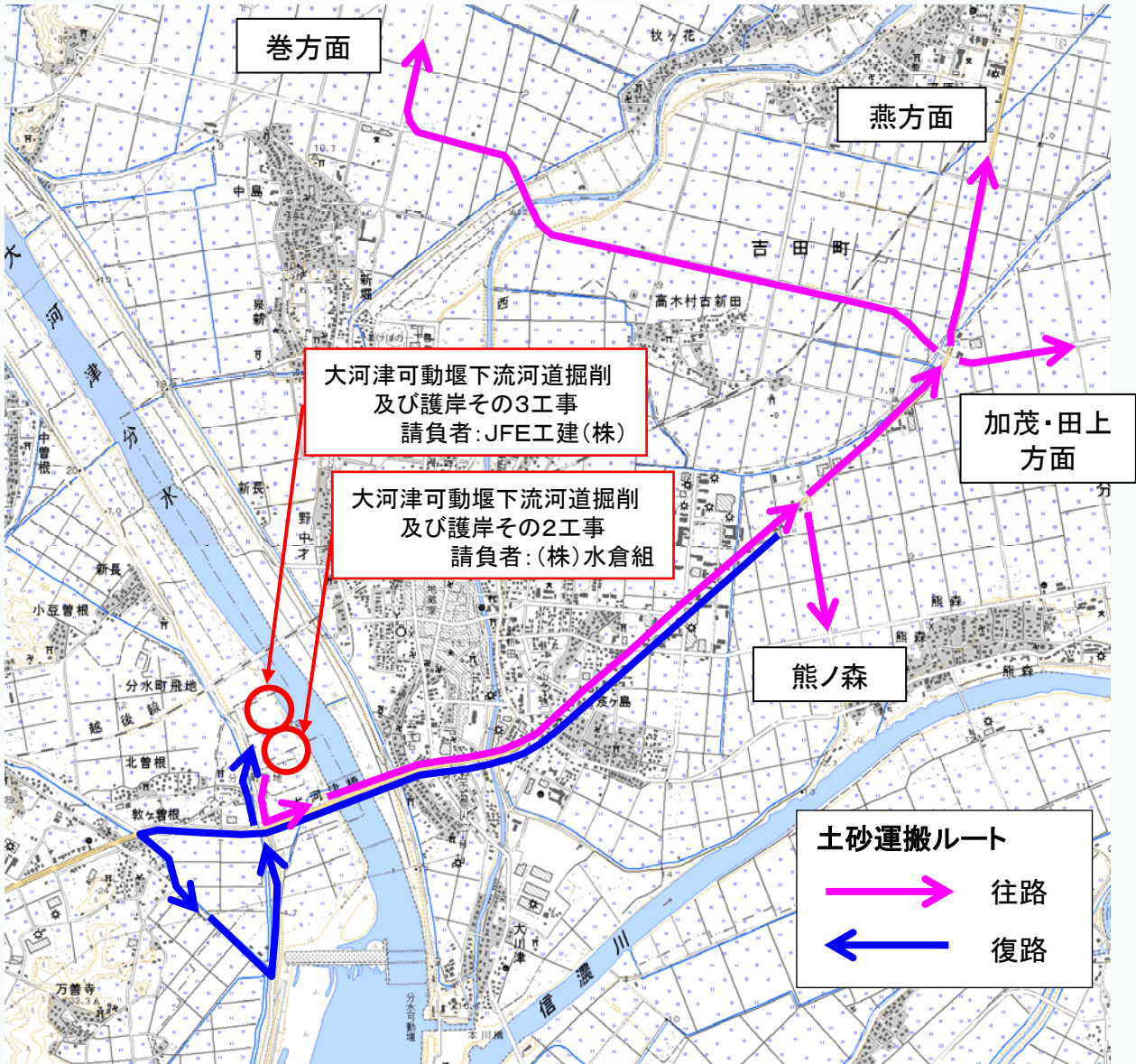


可動堰回覧板

今月号では、11月末に発注されました河道掘削及び護岸工事2件の土砂運搬ルートが決まりましたのでご紹介します。

土砂運搬ルート

1月中旬より大河津橋下流左岸において河道掘削が本格的になっております。掘削土は、加茂市、新潟市(旧巻町)、燕市、分水町等のほ場整備箇所へ運搬し利用するほか、土質改良を行ったのち信濃川下流河川事務所ですすめられている河川災害復旧等関連緊急事業の築堤材料として田上町等に運搬します。土砂運搬は下の地図のルートを基本にしていますが、降雪の状況等により一部変更する場合があります。運搬に伴いダンプトラックの台数が増えますが、安全運転に努めますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



昨年から実施しておりました与板・中条・長呂方面への掘削土砂運搬は2月はじめに終了します。ご協力、ありがとうございました。

工事の状況

第一床固災害復旧工事

平成17年11月号(No. 4)にて紹介いたしました可動堰下流の第一床固災害復旧工事は、順調に進んでおり、1月末時点では工事全体の約8割が終了しています。



コンクリート打設状況

2月中旬頃にはコンクリートの打ち換え作業が終わり、作業スペースを確保するために河道内に設置した仮設材の撤去を始める予定です。

真木山地区築堤工事

平成17年12月号(No. 5)にて紹介いたしました分水町真木山地区で行われている大河津分水路左岸堤防の盛土工事は、予定していました県道を山側の仮設道路に切り回す作業が皆様のご協力により1月13日に完了いたしました。

現在、盛土工事を進めるために必要な土砂の搬入を実施しております。

盛土用の土砂は、大河津橋付近の左岸側から真木山地区へ運搬いたします。運搬路は大河津分水路左岸堤防(県道)のみを利用します。安全運転につとめますので、引き続きご協力をお願いいたします。



現在、大河津分水路において、各地で地質調査を行っております。

真木山地区、JR越後線付近の分水路左岸では、今後の工事で必要となる堤防基礎地盤の地質データ収集を、野積橋上流左岸では、継続的に観測している地すべり箇所を観測位置変更などを行っています。

『可動堰なんでも電話』を開設しました。みなさんのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134(平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.go.jp/shinano/>

可動堰情報館
<http://kadouzeki.jp>

信濃川大河津資料館
<http://ohkouzu.jp>